

検校
哲也

Q

プランターで春菊を育てたいのですが、注意点を。

A

基本的には畑で作るのと一緒です。

違うのは、広さです。プランターの大きさに合わせて株の数を計算します。条間20cmに置いて、株間10cmになるよう間引きします。70cm×40cmのプランターだと、2列に置いて、1列に6株並びます。

よくある失敗が、植え込み過ぎです。込み合うと、日当たりが悪くなる。水や養分の取り合いになると風通しが悪くなる。結果、ひょろひょろ弱々しい育ちの野菜になってしまいます。込んできたら間引きます。春菊なら、やわらかいうちに摘み取ってサラダにしちゃいましょう。

葉物野菜は、株ごと収穫しておしまい、というイメージをお持ちではないでしょうか。長い期間収穫でき、家庭菜園におすすめのが春菊の摘み取り栽培です。袋に「摘み取りタイプ」とか「摘み

とり種」と書いてある種を選んでください。サラダに向く、サラダ用とうたっている品種もあります。このような春菊を育てれば、主枝、側枝と順番に摘み取り、1株から何度も収穫できます。

春菊といつと、葉っぱしか思い浮かべることができます。春には可愛らしい白や黄色の花を咲かせます。ふつうの菊の花は秋に咲きますが、春菊は春に花を咲かせます。また、葉のものが菊に似ていることから、春菊と呼ばれるようになりました。原産地は地中海沿岸地帯。すごく和風なイメージだったのに、ちょっと意外な感じもしますが、主に観賞用に栽培されていますね。ちなみに春菊を食するとしているのは日本を含む東アジア地域だけなんだそうです。

春菊は傷みやすいので、すぐに食べましょう。どうしても保存しないといけない場合は、冷蔵室または野菜室に入れますが、乾燥を防ぐため、湿らせたキツチンペーパーなどを根元に巻いて、ポリ袋

に入れます。できれば立てて保存します。

冷凍する場合は、洗って水気を切り、葉を3~5cmに切ってからポリ袋に入れて凍らせておきましょう。使うときは冷凍のまま、みそ汁や鍋料理などへ投入すればOKです。

緑色の野菜は、見た目も元気にしてくれますよね。クセや香りも楽しんでいただけたらと思います。



オンライン
農業塾は
コチラ



管内の
病害虫情報は
コチラ



家庭菜園
情報は
コチラ

